

2 研究の実際

授業実践について

(4) 授業実践について【平成27年度個別実践研究】

授業を実践する前にチェックシートの結果を基にしながら、授業者が意識している「ユニバーサルデザイン」の4つの視点の支援の傾向と学級に在籍する児童生徒の実態を把握しました。そして、チェックシートの結果より、これまでの授業であまり意識していなかった視点の支援や、実践する授業で意識したい支援、つまりが予想される児童生徒に対して必要な支援を考え、それらの支援を取り入れた授業を実践しました。

平成27年度個別実践研究では、単元や学期ごとなど定期的にチェックシートを使用しながら、「ユニバーサルデザイン」の4つの視点に応じた支援を取り入れた授業づくりに継続的に取り組みました。授業改善の方法としては、PDCAサイクルの考えを基にしました。

授業実践の見方

1 1学期の授業の実際 [単元「4の2の友達のことをインタビューして新聞記事に…」]

(1) これまでの授業づくりにおける支援の傾向と□□の実態

これまでの授業づくりの傾向を見ると、「組立ての工夫」の…。

チェックシートの結果をレーダーチャートで示しました。これを基に、特にポイントが低い視点についての支援を考えました。

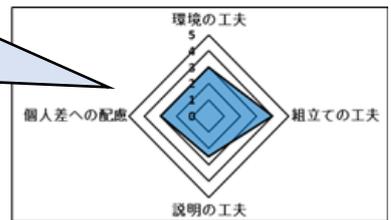


図1 これまでの授業づくりにおける支援の傾向

該当学級の□□は、授業中に意見を述べることが多い。

その反面、…

そこで、…

【環境の工夫】

- ・学習を進め

チェックシートの結果より、授業者がこれまでの授業づくりにおける支援の傾向を整理しました。また、学級の様子やつまりが予想される児童生徒の実態を示しました。それらを踏まえて、取り入れたい主な支援を明記しました。PDCAサイクルのPに当たる部分です。

(2) 1学期の授業の概要(○月実施)

ア 本時の目標

○読み手が興味を引くような工夫をしながら、友達のことを紹介する文章を採ることができ

イ 本時の展開 環 環境の工夫 組 組立ての工夫 説 説明の工夫 ◎ 個人差への配慮

「ユニバーサルデザイン」の4つの視点に応じた支援を取り入れた授業の実際を記載しました。PDCAサイクルのDに当たる部分です。

学習活動	「ユニバーサルデザイン」の視点に応じた支援
[授業前]	環 話合いの状況に応じた発言ができるように、発表の際の話型を掲示しておく。

学習活動や「ユニバーサルデザイン」の視点に応じた支援を簡潔に記載しています。

(3) 児童アンケートや授業者アンケートを基にした1学期の授業評価

「ユニバーサルデザイン」の4つの視点…

アンケートの振返りの記述には、…

授業を終えての評価を記載しています。児童アンケートや授業者アンケートを基に、「ユニバーサルデザイン」の4つの視点に応じた支援を取り入れた授業の主な成果と課題をまとめました。PDCAサイクルのCに当たる部分です。

(4) 次回の授業に向けた支援の検討

今回の授業の成果と課題をまとめた上で、…

授業評価を受けて、次回の授業に向けた支援について簡潔にまとめました。PDCAサイクルのAに当たる部分です(授業評価及び授業改善の方向性は、次のページにまとめて記載しました)。

(3) 児童アンケートや授業者アンケートを基にした2学期の授業評価

「ユニバーサルデザイン」の4つの視点に応じたアンケートの振り返りの記述には、…

1学期の授業と同じく、授業を終えての評価を記載しています。PDCAサイクルのCに当たる部分です。

(4) 次回の授業に向けた支援の検討

今回の授業の成果と課題をまとめた上で、課題を解決するための支援を検討した…

授業評価を受けて、次回の授業に向けた支援について簡潔にまとめました。PDCAサイクルのAに当たる部分です。

3 本研究の成果と課題

(1) 成果

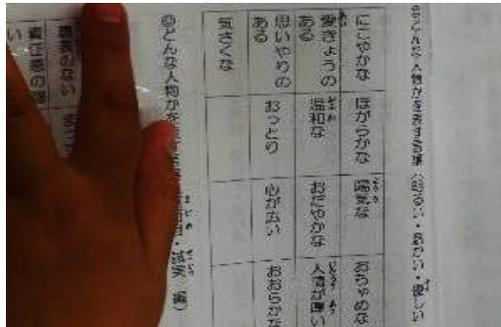
○チェックシートの継続的な使用及び児童、授業者アンケートを基にした授業改善を図ることで、児童にとって学びやすい授業づくりにつなげることができた。チェックシートの結果から1学期の授業では、…

チェックシートを継続的に使用し、「ユニバーサルデザイン」の視点に応じた支援を取り入れた授業づくりの取組の成果と課題を示しました。

授業の実際で取り入れた具体的な支援と取組の様子を、それぞれの視点ごとに示しました。

◇具体的な支援と取組の様子

環境の工夫	学習に取り組みやすくなるように、学習に関連のある言葉を集めた語彙集を各自にもたせる
支援の意図	単元の中で使うことが多い言葉を語彙集としてまとめておくことで、児童が自分の考えに合う言葉を選びやすくする。



取組の様子

学習に関連のある言葉を集めた語彙集である「言葉の資料」を手掛かりに、伝えたい内容に合う言葉を探す児童の姿が見られた。

児童アンケートの感想には、「『言葉の資料』を使って、友達のいいところを言えたからよかった」という記述があり、児童が学習の取り組みやすさを実感していることがうかがえた。

チェックシートを継続的に使用しながら、「ユニバーサルデザイン」の4つの視点に応じた支援を取り入れた授業を、小学校2校、高等学校1校で実践しました。これらの実践を参考にして、授業づくりに活用してください。

